



広報

もりよし

1986年  
12月15日

No. 349



## 第7回森吉町産業文化祭

躍進するゆたかなふるさとをテーマに11月1日から3日まで、コミュニティセンターを主会場に開催された産業文化祭は、基調講演会、新穀感謝祭、産業展など新しい行事を折り込み、例年になく人出でにぎわった。

特に2日は新穀感謝祭、基調講演会、農産品評会褒賞授与式、農協婦人部演芸大会など各種催しがいっぱい。

この日、生活改善実行グループの「じゃがいもうどん」コーナー前でのモチつきには老いも若きも昔ながらのキネとウスに挑戦。つきたてのモチに舌つづみをうっていました。

### 町の人口

昭和61年11月末現在  
住民登録人口

男 4,777 (-6)

女 5,252 (-2)

計 10,029 (-8)

世帯数 2,766 (-4)

昭和61年  
12月号

# ふるさと文化シンポジウム

11月20日、秋田県と森吉町主催のふるさと文化シンポジウムは「まちの中に文化的雰囲気醸成するためには」をテーマに行われ、会場のコミュニティセンターは、町外参加者も含め約400人の聴衆でうまり、基調講演に続き熱心な質疑と討論が展開された。(以下要旨)

基調講演「絵になる地域社会」  
講師 高階秀爾氏  
(東京大学文学部教授)

新しい町づくりを文化、美意識の視点でとらえ述べてみたい。  
◎パリはなぜ絵になり、東京は絵にならないのか。  
エッフェル塔はパリの美しさを代表しシンボルになっている。しかし、これを造る時は造った本人も含めて美しいものとして見られなかった。20世紀にパリへ観光客が訪れ、更に芸術家たちの創作活動による新しい美意識の胎頭により、エッフェル塔が美しいものとして詩われ、描かれた。結局、美しいものを発見し、美しさを述べたので街はそれを通して美しいと意識される。

逆に、東京は美しいものとしてとらえる芸術家がいなかった。心の問題を別にして、明治以来科学技術のとり入れのみに奔走してきた。  
◎「江戸百景」にみる名所の条件  
①滝も含め水を使って、あるいは掘

割や坂等、更に富士山などの山を背景に自然条件を利用している。  
◎初詣、ひなまつりなど生活にリズムをつけている。空間にめじるしになるものがある。  
江戸では自然と人間がうまく組みあっている。そういう知恵があった。  
◎多様な価値観をどう生かしていくかが我々にとって大きな問題だ。  
西洋では自然を人間と対立するものと考え、自然を屈服させてきた。しかし、日本人は自然を自然のままにあつかい自然との共同作業を営んできた。背後にある美意識が西洋と異なる。  
以上のことをふりかえり、新しいものの見方や感覚をよびおこしていくことが大切である。

パネル討論  
(コーディネーター)  
能登谷 秋田魁新報論説委員  
(パネリスト)  
寺田 県芸文協会長  
斎藤 県教育センター部長



山本 森吉町文化財保護審議会長  
近藤 森吉町長  
永井 県教育庁文化課長

寺田 誇りは歴史からつくられ、先人をまつらない生活に文化はない。  
斎藤 この地は自然景観、資源、心の豊かさにも恵まれ、これを活性化に結びつける工夫が大事。  
近藤 人の和を大切にしたい。スポーツと音楽の町づくりをしたい。程度の高い生活を得るために子供たちが遊びを知らないようになってきている。  
山本 古い伝統をもつ獅子踊りをなんとしても継承していきたい。行政に思いやりとリーダー育成をお願いしたい。  
永井 影で言うだけでは何も生まれない。皆を主人公にする場が少ない。  
能登谷 (結び) 一人一人がここに住むという決意が前提で、皆が生き生きと生きているその環境が文化的雰囲気でないか考える。

キーのつけっ放し等は絶対にやめましょう。

実施項目等	対象			計
	自動車	二輪車	自転車	
防犯診断実施総数	445	4	27	476
改善指摘事項	ドアロックせず	140		140
	キーのつけっ放し	103	4	122
	自転車無施錠			9
計	243	4	24	271

## 秋田内陸縦貫鉄道(株)運営助成基金にご協力を!!

今年度も皆様のご協力を得て、昨年同様1世帯当たり千円の募金を予定しております。また、大口募金の方々については若干見直しをしご協力を願いに伺います。2月末日途に終了を予定しておりますのでご協力下さい。

## 除雪にご協力を

除雪車は午前3時から稼働します。



- ◎ 長時間の路上駐車、特に夜間の駐車はしないでください。
- ◎ 屋根や自宅内の雪は道路へ捨てないでください。
- ◎ 流雪溝使用後はしっかりフタを閉じてください。
- ◎ 中央駐車場の駐車使用は午後11時から午前7時まで禁止します。

地域の足としての秋田内陸線を利用し、乗車運動を高めましょう。

## 森吉町制施行30周年記念 第7回 産業文化祭

### 第7回森吉町産業文化祭



農産品評会褒賞授与式



お母さんの作品はどれかな



子供の作品はどれかしら

## もりよし日記 11月

森吉町長 近藤富治郎



品評会、マルメロは話題がっぱい



祝教育発表会 森中ブラバンの見事な演奏



第3回カラオケ大会 今年の栄冠はだれの手に



好評を得た町産業展



農協婦人部演芸大会

どごの嫁こだべが

1日、町内児童生徒の教育発表会は、わが子や孫たちの発表、図画、習字などを見る多数の父兄でにぎわった。この日に行われたカラオケ大会にもたくさん聴衆が詰めかけ、見知りの歌手?に大応援。結果は「兄弟仁義」を見事に歌いこなしした橋本定美さん(新屋布)が優勝、準優勝に金沢照男さん(惣内)が選ばれた。  
2日は新穀感謝祭でスタート。百人余りの参加者が今年の出来秋に感謝すると共に、来年の豊作を祈った。この日の農協婦人部演芸大会には六百余りの観衆が詰めか

【高等賞】  
水稲キヨニシキ 柴田豊吉(本城)  
大豆シロセンナリ 柴田貞吉(本城)  
1位向本城 2位松栄 3位本城

【出品協力集落】  
五味堀 馬鈴しよ男爵 佐藤アヤ子(松栄) 里いも土垂 柴田テツ子(本城) 葉たばこパーレー 九島善一(鶴田) 大根耐病総太り 佐藤誠行(松栄) 白菜晩秋 九島ツヨ(松栄) 甘藍豊徳 九島トキエ(向本城) カスミ草レットシー 根田輝男(長野) マルメロスミルナ 松橋与市(新町)  
【珍品特別賞】  
アルファー大根 武石健治(根小屋)

◆11月1日(土) 秋田内陸線開業式。阿仁合線50年の歴史に終止符を打ち、廃止から一転し地方線として県、地元一体の経営。  
北線、南線、そして未開通区間の全通を期し、将来の地域経済文化に大きく連動することを強く念願する日であった。  
◆11月6日(木) 町づくり懇談会。ダム、スキー場、大野岱等の開発と関連し、これまで各方面の診断、意見をまとめてきたが、居住性、経済性等町づくりの青写真について改めて各分野の委員の意見を聞陳願った。  
前向きに、建設的意見を集約し、自ら躍進を期し着実に町づくりに取り組むことを誓いあった。  
◆11月20日(木) ふるさと文化シンポジウム。県、町主催の地域文化についての話し合いが盛会だったが、要は生活の形、意識が問題であった。

◆11月29日(土) ダムと町づくりシンポジウム。建設省主催の地域問題についての盛会な集まりであった。水没地、移転地の環境整備、利水、ダム湖周辺の観光化等に加え、当地域と不可分な事情として森吉山スキー場、大野岱開発、都市計画を関連づける一大構想樹立を目指し、その取組みには拳町の体勢と協力を心からお願したい。  
◆11月22日(土) 米内沢小学校、文部大臣賞に輝く。米PTA活動、特に福祉教育の取り組みについて感動していたところ、この度、文部大臣賞受賞の栄は誠に欣快に堪えない。教育は素直さと健康から始まると思うが、地域、父兄、教師一体の逞しさをこの上なく讃えたい。

て、最近の物質偏重、スピード感覚等から生活文化について種々な形で考えさせられた。

### 保育所の入所申込み

1月10日までに!!

「62年度の入所申し込みを12月20日から1月10日」までに受付しますので、次の入所基準により申込みください。

定員は米内沢 150名、前田60名で、申込み用紙は役場、支所、各施設にありますのでご利用ください。

#### 入所基準

児童の家庭が、次のいずれかの事情にある場合です。

- ① 母親が家庭外労働 ② 母親が家庭内労働
- ③ 母親がいない家庭 ④ 母親の出産など
- ⑤ 病人の看護など ⑥ 家庭の災害

母親の出産、病人の看護など母親以外の保育できる人(祖母など)が、病気で保育できない場合は医師、助産婦等の証明書を添付してください。

ただし、①から⑤までの場合はその家庭の母親以外の方が児童を保育できる場合は除かれます。

◎浦田、森吉の保育所、根森田児童館を希望する方は、その施設に直接申込みください。

また、五味堀、新屋布の年長(5歳)の児童を除く4歳以下の場合には、直接児童館へ申込みください。

### 正月のゴミ収集休業

1月1日～5日

正月は「ゴミ」の多くでる時ですが、1日から5日まで収集を休みますので、どうか次週まで保管くださるようお願いいたします。

### 民生委員・児童委員を委嘱

このたび民生・児童委員の任期終了に伴い、新たに次の方々が生大臣より委嘱されました。民生・児童委員は社会福祉協議会の心配ごと相談員も兼ねますので、お気軽にご相談ください。

住所	氏名	電話番号	担当地域
七曲	赤石終吉	72-3298	新町、松山町、七曲
本丁	嘉成紀子	72-4141	横町、大町、本丁
大杉	下山真理子	72-3087	大杉、長下、滝ノ沢、学校通
裏町	加賀京子	72-4033	新丁、裏町、上御嶽
川向	桜井貞子	72-3177	川向、駅前
日栄	佐藤義雄	72-4344	日栄、松栄、米畑、中新田、大沢
長野	橋岡正市	72-4843	鶴田、長野、根小屋
向本城	九島秋子	72-3558	向本城
本城	金和子	72-3230	本城、本城御嶽
浦田	石崎登志	73-2115	浦田、寄延
大洲	奥山セイ	73-2117	大洲、白坂
桂瀬	柏木ミチ	73-2597	桂瀬、桂瀬駅前
惣内	庄司和子	75-2402	上羽立、下羽立、惣内
八幡森	鈴木八千代	75-3143	八幡森、鍛冶町、通町、桂坂
前田駅前	矢郷ツヤ	75-2026	前田駅通、下前田
小又	高田勘一郎	75-2913	小又、冷水、新ノ又、工場地帯、宮ノ下
神成	野村美津子	75-2337	神成
五味堀	春日洋子	75-3050	五味堀
大岱	工藤仁太郎	75-2501	大岱、柏木岱
平里	加藤トシ	75-3256	新屋布、羽根川、止、平里
巻洲	村尾幸雄	75-2530	根森田、巻洲、堺田、細越
様田	吉田ヤシ	76-2205	桐内、桐内沢、姫ヶ岱、様田、向様田
惣瀬	吉田朝代	76-2005	惣瀬、森吉
深渡	新林カヨ子	76-2201	鷲ノ瀬、砕洲、深渡、小滝、女木内、湯ノ岱、平田

### 身体障害者有料道路通行料金及び一般自道車道使用料金の優遇措置

本措置は昭和54年6月1日から実施されており、割引対象者は「下肢又は、体幹不自由者」に限定されておりましたが「肢体不自由者」に改定されました。通行手続は、身体障害者手帳を料金収受員に呈示した上、通常料金の半額を支払うことになります。

実施期間 昭和61年12月1日より(詳しくは役場福祉係へ)

### 阿仁川ダムとまちづくりシンポジウム



「水源地域の振興と発展を求めて」をテーマとしたシンポジウムが、29日午後1時半からコミュニティセンターで行われ、約四〇〇名が参加しました。シンポジウムは、吉田昭夫阿仁川ダム工事事務所長によるダムの概略説明で幕を開け、続いて行われたパネルディスカッションでは、高橋幸雄東北大学経済学部教授をコーディネーターに、清水浩志郎秋田大学鉱山学部教授、瀬尾克美東北地方建設局河川調査官、近藤富治郎森吉町長、松橋久太郎森吉町農協組合長、高田要蔵森吉町商工会長、それに63年10月の完成をめざして建設が進められている「寒河江(さかえ)ダム」の地元横山万蔵山形県西川町長を迎え、合わせて6名のパネリストによる話し合いが行われました。

最初に、森吉町長がダム側に対して「横の連携いわゆる地元地域の開発整備、水没移転者の生活再建に温みのある専門的なパイプがほしい」と力強く述べ、続いて西川町長が「ダム建設など大型プロジェクトの導入によって、県内の短命、町民所得最低の町がわずかに10年間で県下一の長寿、所得トップになり、水没移転者の生活再建は、一人も脱落者がいない」と自信をもって語られた。

#### 統計

### おちぼのまちは

#### 5

●婚姻率 (1,000人当たり)

①由利町	7.9件	55件
24森吉町	5.9件	24件
69上小阿仁村	3.4件	14件

●離婚率 (1,000人当たり)

①天王町	2.09件	38件
33森吉町	1.02件	10件

●就業者比率

①東由利町	58.8%	3,540人
45森吉町	50.5%	5,188人
69天王町	44.9%	7,781人

●第1次産業就業者比率

①大潟村	87.0%	1,433人
41森吉町	28.0%	1,452人
69秋田市	5.2%	6,895人

69市町村統計

### 米小PTA 文部大臣表彰

11月13日、米内沢小学校PTA(桜井忠雄会長が本年度全国優良PTAとして文部大臣表彰に輝いた。同校PTAは学校教育の振興発展に努め、校内外の環境美化、家庭教育の充実などに効果をあげ、更に三カ年間福祉教育研究指定をうけたことに伴う協力態勢の確立と貢献による活動実績が認められたもので、県内小学校では唯一、全国表彰に輝いたもの。東京での表彰式には桜井会長が出席、文部大臣から表彰状や記念品が贈られた。なお、これを記念する講演会と祝賀会が22日コミュニティセンターで行われ、受賞の喜びに湧いた。

### あったかいうちにどうぞ

自宅で一人の食事は味けないものですが、少しでも色どりをと今年も「手づくり福祉弁当」がひとり暮らし老人宅に宅配されました。民生委員婦人部の人達が半日がかりで料理したもので、中味も心もあったか弁当に受けるお年寄りも大変喜んでいました。



### カメラもさんぽ

### いつも給食ありがとう

「給食を毎日ありがとう」「栄養を考えた献立ですね」「出来たらきらいなものは入れないで」というお礼の手紙や作文、激励の内容が給食センターに寄せられました。米小全員と森中3年の児童生徒が書いたもので、給食のおばさん達も感激。



私達も頑張るから、すききらいしないでネ

### 千鳥足

千鳥はチドリ科の渡り鳥。冬季に海岸や河原などで群がって飛ぶ姿が見られますが、千鳥足といっても「千鳥足」でふらふらしているのは、人間の酔っ払いです。忘年会シーズンともなれば、真つ赤な顔でわめき歩く酔漢が現れます。「顔は猿、足は千鳥に人だかり」という古川柳の昔と変わらぬ光景といつてよいでしょう。左右に踏みちがえて歩く千鳥の足どりから、あっちこっちと

### ことば

千鳥の形の「千鳥手」は香炉の底が高く、浮き上がって見える三本の足を、千鳥の足に見立てた呼称とされています。豊臣秀吉がいた千鳥の香炉は、青磁でつくられた千鳥手でした。

### 広漢字チャレンジ

①終始イッカンして緑色でまとめる②会社の創立にコウケンした③新製品のハンコを開拓する④希望に燃えて任地へおもむく⑤作業がキドウに乗った⑥のきさきにくもの巣がかかっている⑦グラントは雨のためナンジャクダ⑧マスイ薬をかける眠っている⑨うへと寒さに襲われる⑩仏前にコウデンを供える⑪来年のことを言うとおにが笑う⑫東西両陣営のキンコウが破れる⑬私の体のジュンカン器は正常だ⑭政治的なセツショウが今日も続く⑮彼女のトクチョウは明朗なことだ⑯テッテイして真相を追及する⑰二人の話はピミョウな点でくい違う⑱彼の意見はオクソクに過ぎない⑲昔をなつかしく思い出す⑳目を閉じてカンガイにふけている㉑首相は国会でイカンの意を表明した㉒一日一日があわただしく終わる㉓シンチョウに事を処理しよう㉔あの日はゾウオに満ちている (答は7ページ)

# ねんきん 年金の請求先と支払月について

No. 309

国民年金は、61年4月からすべての国民に基礎年金を支給する制度になりました。それまでは国民年金と厚生年金から別々の支払月に年金が支給されてきましたが、新たに基礎年金を受け取る人からは毎年2月、5月、8月及び11月に支給されることになりました。

すでに国民年金（通算老齢年金を除く）を受けている人の支払月は、いまままでおり3月、6月、9月及び12月（老齢年金は11月）です。

通算老齢年金はいままで6月、12月の二回の支払いでしたが62年2月からは基礎年金と同じく毎年2月、5月、8月及び11月の年四回支払われることになりました。

## 年金支払月一覧表

年金の種類	支払月
老齢基礎年金 障害基礎年金 遺族基礎年金 厚生年金 共済年金	2・5・8・11月
旧国民年金 5年年金 10年年金 老齢年金	3・6・9・11月
障害・母子・準母子・遺児・寡婦の各年金	3・6・9・12月
通算老齢年金	2・5・8・11月 <small>（ただし、62年2月から）</small>
老齢福祉年金	4・8・12月 <small>（希望により11月に受け取れます）</small>

障害福祉年金、母子・準母子福祉年金は、61年4月から障害基礎年金・遺族基礎年金に移行しました。

## 年金の請求先一覧表

加入した年金制度の種類	請求先
国民年金にだけ加入した方	市町村役場
二つ以上の年金制度に加入していた方	最後に勤務した会社を管轄している社会保険事務所
①最後の加入が厚生年金のとき	住所を管轄する社会保険事務所
②最後の加入が国民年金または共済組合のとき	最後に勤務した会社を管轄している社会保険事務所
厚生年金にだけ加入した方	最後に勤務した会社を管轄している社会保険事務所
国民年金加入中に初診日のある方	市町村役場
厚生年金加入中に初診日のある方	最後に勤務した会社を管轄している社会保険事務所
国民年金に加入中の死亡	市町村役場
厚生年金に加入中の死亡	最後に勤務した会社を管轄している社会保険事務所

（共済組合の加入期間だけの方は、いずれの給付も共済組合に請求してください）

◎年金は請求しないと支給されません

すべての年金は、受ける資格があっても本人から請求がないと支給されません。「自分は年金を受け取る資格期間を満たしているし、65歳にもなった。そのうち年金が来るだろう」と待っていては待つだけでは年金はきません。忘れずに請求することが必要です。

大正15年4月1日以前に生まれた方は、国民年金については、役場年金係、厚生年金については、社会保険事務所が、年金を請求する窓口となります。

大正15年4月2日以降に生まれた方の年金の請求先は表のとおりです。

▲相談コーナー▲

国民年金は25年かければやめられるか？

◎保険料を25年掛けると老齢基礎年金が受けられると聞きましたが25年掛けたらやめてもいいのでしょうか。

◎「25年掛ければ受けられる」というのは、保険料の未納期間が保険料を納めた期間が免除された期間で満たされれば、老齢基礎年金が受けられるということです。「25年掛ければやめられるか」とのことですが、新しい国民年金制度では20歳から60歳未満の人は職業を問わずすべて国民年金に加入することになりました。

ただし、学生と、すでに他の制度の老齢、退職年金を受けている方は強制加入の対象から除かれ、国民年金への加入は任意となります。



## 人間ドック

(1日ドックもあります)

病気の早期発見  
被保険者の健康管理のために、短期人間ドック受診制度を実施しています。

申込みの方は  
役場福祉保健課

国民健康保険の無傷病世帯に対する感謝状及び記念品が、次の世帯に贈られました。この無傷病世帯とは昭和60年4月1日から昭和61年3月31日まで、医療機関に入院、通院しないで国民健康保険税を納期内納付している世帯です。（減額世帯十分の六は除きます。）

- ◆四ヶ年間無傷病世帯 千葉知昭（七曲）、武石友治（根小屋）
- ◆三ヶ年間無傷病世帯 土佐米蔵（塚田）、森川猛（小又）、吉田チヨ（新の又）
- ◆二ヶ年間無傷病世帯 近藤健三郎（大町）、赤石定吉（大町）、松橋米男（駅前）、九島幸子（向本城）、武石貞吉（向本城）、吉田喜代治（森吉）、吉田久（緑田）、佐藤金信（巻淵）、森川正治（駅前）
- ◆一ヶ年間無傷病世帯 佐藤幸徳（新町）、笠井喜三（横町）、赤石鶴蔵（本丁）、武石重二（本丁）
- 武石ヨス（駅前）、北林豊吉（新丁）
- 野口久之助（大杉）、齊藤マサ（上御嶽）、吉田晃作（御嶽）、金ヨネ（荒町）、九島栄治（向本城）、武石

サナ（根小屋）、武石フヨ（根小屋）近藤勇治（根小屋）、武石スエ（根小屋）、原田文義（日栄）、武石カネ（日栄）、高杉友蔵（浦田）、柳山慶作（浦田）、小林論（山崎団地）、畠山常蔵（山崎団地）、安田正雄（横町）、石川豊治（森吉）、土佐徳治（桐内沢）、森川鉄郎（止）、石崎正七（新の又）、庄司長四郎（通り町）坂本豊治（通り町）、武石佐五郎（桂瀬駅前）

今後とも日常の健康管理にためられ益々のご発展をお祈りします。

受診者は二万二千円の負担となります。

③検査項目は超音波断面写真外30項目です。

▼そのほかの一日ドック▲

①受診期間は一日で公立米内沢総合病院で行っております。

②国保から受診料の三分の二（二万三千円）を補助金として、受診者九千円、女子は九千円から負担増となります。（ただし、女子はいくらか負担増となります。）

③検査項目は14項目です。

▼新たにもらった秋田県総合保健センター総合健診（二日人間ドック）▲

①受診期間は12月より県総合保健センターで行ないます。

②国保から受診料の二万三千円を補助金として交付し、受診者は七千円の負担となります。（女子はいくらか負担増となります。）

③検査項目は13項目です。

予約申込みの際は当町福祉保健課係にご連絡下さい。

森吉町国民健康保険「短期人間ドック」受診制度▲

町内に在住する満40才以上の方で、国民健康保険の被保険者であること。

①受診期間は二泊三日で公立米内沢総合病院で行ないます。

②国保から受診料の三分の二（四万四千円）を補助金として交付し

漢字 (21)

今月号の答

①一貫②貢献③販路④赴⑤軌道  
⑥軒先⑦軟弱⑧麻醉⑨飢⑩香典  
⑪鬼⑫均衡⑬循環⑭折衝⑮特徴  
⑯徹底⑰微妙⑱恻隱⑲懷⑳感慨  
㉑遺憾㉒慌㉓慎重㉔憎惡

●乳歯はたいせつな歯

発育の原動力となる栄養物の消化・吸収の手助けをします。

## 虫歯の怖さ

虫歯の原因	虫歯の怖さ
1 砂糖の摂りすぎ〔カルシウムの破壊と虫歯菌の繁殖〕	1 痛みや不快感があります
2 せんい質のものをあまり食べない〔歯の掃除〕	2 注意の集中が悪く、記憶力が鈍り、学習力が低下します
3 歯の衛生管理がよくない〔歯みがき〕	3 情緒が不安定になります
4 だらだらぐい〔不規則な食事〕	4 両歯が使えなくなります
	5 アレルギーの原因や、腎炎など内臓疾患の原因になることもあります
	6 構音力・発声が弱くなり、ことばも遅れます
	7 食事が偏食となります
	8 乳歯の虫歯は永久歯の虫歯につながります

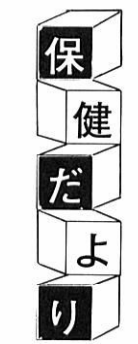
## 阿仁部他町村と比べた 森吉町の虫歯の状況

	1才半児 1人当りの 虫歯の本数		3才児 1人当りの 虫歯の本数		森吉町 3才児の 虫歯のない子
	森吉町	阿仁部の 他町村	森吉町	阿仁部の 他町村	
S56年度	0.6本	0本	7本	3.6本	20人
57年度	0.7本	0.1本	6本	1.7本	20人
58年度	0.5本	0.1本	6本	2.8本	30人
59年度	0.4本	0本	5本	3.8本	16人
60年度	0.6本	0本	5本	3.5本	24人

森吉町の特徴として、1人で多くの虫歯をもっている子供多い。

## 子育て 虫歯の怖さ

虫歯は、子供に当然あるものだと思っている人もいますが、虫歯も病気のひとつです。十年前よりは、お母さん達の意識も変化してきており、子供の虫歯も減ってきております。上の子は虫歯で失敗したため、次の子は大事にしようとして一生懸命虫歯予防に力を入れているお母さんもあります。反対に、虫歯は子供につきものと、甘いおかし、飲料水など、子供がほしいままに食べさせ放題の家庭もあります。間食が多く、食事をきちんとしないと、骨はもろく弱くなるし、病気がちの子供になってしまいます。丈夫な子供にする為、虫歯予防も大切です。



No. 69

# 阿仁川ダムに期待する (座談会報告)

## その ③

(出席者)  
 近藤富治郎 森吉町長  
 畠山義郎 合川町長  
 吉田昭夫 阿仁川ダム工事事務所長

畠山 水を遊ばせる事に金を掛けるのは勿体ないと言われますが、私は水を遊ばせる場所を造っておかないと駄目じゃないかと思うんです。遊ばせる水がある事によって生活に潤いを与えるのであって、遊んでいる水のない所で人間が生活出来るか、生活圏の拡大が出来るかという事になる。ですから現状にのみ、物差しを当てた水利用計画はおかしいと思いますね。そんな訳で馬鹿の1つ覚えみたいに「未来を夢見て水を遊ばせておけ」と声を大にして言っているんですよ。

遊ばせる水を溜めて未来に使う。いずれ徐々に使う。そういう事に対して先行投資が出来るような国家の支援体制が出来ないと困ります。

### 3) 地域産業について

吉田 北秋地域一帯にいえる事なんですが高齢化が進む、そして基盤産業である林鋸業が不振な事から就業の場が減少して、若年層が圏外に流出するという悪循環となっています。その辺について、現状を踏えた今後の見通しがありましたらお聞かせ下さい。

畠山 農林業の不振は、やはり自然を相手にした原始的な生活が旧態依然としていたという事に尽きる訳です。農林業についても外部との交流がなければ駄目ですね。国内での交流は勿論ですが、今度、アジア、

アフリカとの交流を持つことにしています。

林業についてみますと、確かに不振なんですけど、ただ、問題はマスコミ等で「不振だ、木材が安くて駄目だ」と騒ぎ立てる事にあると思います。これでは誰でもやる気を無くしますよ。私はこれと全く逆な事を考えているんです。「不振なために、良質材として今まで40年で切っていたものを80年位まで残すことが出来る。これは良いチャンスだ、だから手入れをして良い林を残そう。」というふうなんです。伐期を40年から80年に伸ばすと10倍位に高く売れますからね。そんなふうにと考えると、未来に対して利息を残すという夢のある考え方も出来るという事です。

近藤 林業は畠山さんに同感です。これから、間伐林等の小径木の活用が、林業の活路を見出す貴重な資源になると思います。

このようにして、林業も企業化が進めば、必ずしも杉ではなくても、雑木なんかでももっと値打が出て来ますし、これまで木と言えば「秋田杉」という考え方は、だんだん変わってくると思いますよ。

農業なんかでも、暖房として今までは、ニクロム線のようなものでやっていたんですが、今取り組んでいる面状発熱体になりますと、もっと効率良く面全体が暖かく出来るんです。これは近々実用化になると聞いております。そうすれば、稲は夏に作るもんだというような常識が通用しなくなります。水があれば土がなくなると、これからの農業は出来ませんからね。これからの農業には夢がいっぱいあると私は考えています。

# 農家の皆さんへ

## 農業委員選挙人名簿の作成をお願いします

### 1. 名簿は各農家の申告で

農業委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で調整され、農業委員会の審査を経て町選管に送付されたあと、15日間の縦覧に付し、最終的に町選管の決定によって、3月31日に確定します。

とくに62年には農業委員選挙が実施されることから、万全を期すための申告でありますので、手数でも必ず申告してください。

### 2. 選挙権の資格者

- ① 森吉町に住所を有する農家の世帯員であること。
- ② 年齢が満20才以上であること。
- ③ 10アール（1反歩）以上の農地について耕作の業務を営む者であること。
- ④ 年間おおむね60日以上耕作に従事していること。
- ⑤ 10アール以上の農地を耕作する農業生産法人の組合員であって、年間おおむね60日以上耕作に従事していること。

### 3. 申告の手順

#### 1. 申告用紙の配布

農業委員会では、60年の農業調査をもとにし、12月中に各農家に申告用紙を配布します。

#### 2. 申告の受付

1月10日ごろまでに、各集落ごとに日時を設定し、農業委員会職員が申告書を受理します。

# 民宿経営研修会

森吉山大型スキー場の開設が間近に迫り、宿泊施設の整備が求められておりますが、具体的な計画化を進めるために、民宿経営の希望者を対象に研修会を開催します。

日時 昭和62年1月13日(火) 午後1時  
 場所 前田基幹集落センター

- テーマ
- ① 計画から開業までのプロセス
  - ② 資金運用計画

# 出稼者安全就労集会

- ◆昭和62年1月3日(土)午後1時
- ◆コミュニティセンター
- ◆出稼者の皆さんは誘い合わせてご参加ください。

# 狭心症と心筋梗塞

公病第三内科科長  
 高橋 悟 先生

心臓を養っている血管を冠状動脈といいます。その動脈硬化により血液が十分に心筋に届かなくなる状態がおこることがあります。そのため、たとえば運動した時など、心臓が多量の酸素を必要としているのに血流が十分でないため、供給される酸素が不足してしまい、虚血という状態になってしまいます。この時、脳の痛みや圧迫感を感じることがあり、また、血流が停止してしまうと心筋細胞が死んでしまいます。この時、心筋梗塞が発生しますが、胸痛はかなり激しく、三十分以上続きショック状態になったり急死することもあります。

このように、症状の違いはあるものの、冠状動脈硬化という原因で狭心症と心筋梗塞はおこってきますが、そのような病気になるには、重要な危険因子といえます。たとえば、高血圧・糖尿病・高コレステロール血症・喫煙習慣・肥満・家族歴(肉親や血縁関係で心筋梗塞や狭心症になった人がいるか)・心電図異常・ストレス・高尿酸血症などです。これらの危険因子のある人は日常十分をコントロールする必要があります。

このような病気の診断には、まず胸痛の時の状況を知ることが大切です。心電図は有力な手がかりを与えてくれますが、単に安静時だけでなく運動して心電図をとったり、また二十四時間テープに記録して(ホルター心電図といいますが)調べる必要があります。もちろん打聴診やX線・採血でも手がかりが得られますが、患者さん本人の話が一番重要です。まず病気になるように予防することが何よりも大切ですが、危険因子を減らし、またコントロールを良くしないとダメです。しかし、胸痛があっても病気でない場合も多いので、一人で悩まずに診察を受けることを勧めます。

## おはよう胃腸健診

毎週木曜日 午前6時30分から  
 公立米内沢病院で行っています。  
 詳しくは外来受付へ  
 TEL (72) 4501

## 千葉さんに黄綬褒章



11月3日、千葉忠雄さん(米畑)が内閣総理大臣より黄綬褒章を授

章しました。千葉さんは開拓農家として入植四十余年、自立酪農家をめざして精励され、後継者育成に努めるとともに農業団体の要職(元県酪農協組合連合会長など)に就き、開拓農家の安定と自立化に貢献してきた功績が認められたもので、53年には酪農功労者として県知事表彰を受賞しています。

## 佐藤さんに緑白綬有功章



11月21日、佐藤富郎さん(日栄)が大日本農会総裁より緑白綬有功章を授章しました。

北米など外国人を含め47名が農事功績により授章していますが、本県からは佐藤さんが唯一人授章。佐藤さんは昭和12年開拓農家として入植。大野台特有の火山灰地という不良土壌改良に努め、葉タバコ、種子バレイシヨによる畑作営農を確立した功績が認められたもの。「開拓に携った全員に贈られたと思う」と喜びを話していました。

秋田内陸線  
 テレホン  
 カード  
 発売中  
 1枚 千円  
 役場窓口又は前田支所

米内沢七曲の森沢シエさん宅の前の松の太木の根元に一基の石碑がひっそりと立っている。庚申碑である。文字に特徴があり、願主近藤松(下の文字は不明)名が裏の左側に刻まれている。庚申の碑は神社の境内や場所によっては本城の浄福寺にあるように寺院境内に多く見られるが、七曲の碑や、米内沢倉ノ沢奥の旧上小阿仁街道の数本の松の太木下にあるように村境や岐路の道端に建てられることが多かった。また、この建立場所が庚申信仰の性格をよくあらわしていた。

十一月十二日は今年最後の庚申の日である。庚申は干支(えと)の57番目で「かのえさる」と訓むが、ただコウシンと言われることが多い。干支は、甲乙丙丁戊己庚辛壬癸という日順記号に借用された十干(十種の記号)に、天の諸星の移動を確め、季節の推移を明らかにする便宜に用された、天の周縁の十二等分の十二の方位の区分を意とする十二支、子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥を加えた日順記号であり、後に年月日後の順序記号としても用いられるようになった。「えと」とは中国古代の戦国の世

の末から漢の初期にかけて形成され、以後長く中国思想の中核となり、日本や周辺の極東各地にまで影響を及ぼした「陰陽五行説」という哲学思想より発生した。陰陽二気が世界の根源勢力であって、これから万物の一切を合成する木火土金水という五種の根本要素が発生し、五行の相生相剋の作用によりこの世界が現出し、万事万物が存亡するとする説であり、「えと」は陽・兄であり、「と」とは陰・弟である。

次号へ続く  
 (鈴木正和)



米内沢神社庚申塚

# みぢかな歴史 (56)

庚申

年末年始の防犯運動

事故のない明るい年末をスローガンに年末年始の防犯運動を実施します。ご協力をお願いします。
期間 12月11日～1月4日

家庭奉仕員(ホームヘルパー)の派遣を受けたい方に

① 派遣対象となる人

1. 老衰、心身の障害及び傷病等の理由により日常生活を営むのに支障があるおおむね65歳以上のいる家庭であって、その家族が老人の介護を行えないような状況にある場合

2. 重度の身体上の障害等のため日常生活を営む上で支障がある身体障害者、心身障害者のいる家族であって、その家庭で介護を行うことが困難な場合

② サービス内容

家事介護に関すること、生活、身の上に関する相談、助言
詳しくは、社会福祉協議会へ
TEL (72)-3494

母子手帳交付日

- ◆ 1月12日(月) 役場福祉保健課
◆ 1月26日(月) コミセン(栄養教室)
午前9時30分～午後3時
妊婦さん本人がおいでください。

新年祝賀会

多数ご参加ください。

- ◆日時 62年1月1日 午前11時
◆会場 コミュニティセンター
◆会費 2,000円
◆申込 12月24日までに役場総務課へ(電話でも結構です。)

元旦登山

どなたでもお気軽にどうぞ。

- ◆倉ノ山 旧米内沢公民館前集合
午前6時出発
◆七角山 前田支所前集合。
午前9時出発

農業者年金相談会

年金制度が本年4月から改正されました。

農業者年金について、わからない事や、いろいろご相談のある方々のために、相談会を開催いたしますのでご利用ください。

特に60歳に近い加入者や農業上の事でお悩みの方はおいでください。

- 相談日 12月24日(水)
午前10時～午後3時
コミュニティセンター
相談担当者 県農業会議職員、農業委員会職員、農協職員

冬期間の踏切事故防止

- ◆ 踏切を通行の際、吹雪等で視界が悪い時は、車の窓をあけたり同乗者に誘導させるなど安全確認を。
◆ スリップやエンスト等で車が踏切で動けなくなった時は非常ボタンや発炎筒などで列車を止めるようにしてください。

乳幼児健診

- ◆ 1才6ヶ月児健診
1月6日(火) コミセン
◆ 育児相談
1月13日(火) コミセン
◆ 乳児健診
1月20日(火) 集落センター

NHK海外たすけあい

あなたのやさしさを、

今年も12月1日から25日間、日本赤十字社とNHKとの共催で実施されることになりました。

義援金の受付、取次窓口は次のとおりです。

全国の郵便局、各金融機関、農協、NHK各放送局、役場、支所窓口

ボランティア

一人暮らし老人や障害者などが困っているとき、無報酬で労力奉仕をする。あるいは自分のもっている特技などの能力を地域に奉仕し、助け合うことだと言われています。社会福祉協議会では、そういった善意ある方々のために登録や、逆に奉仕を受けたい方に斡旋を行っております。

これから参加してみたいと思う方は、お気軽にどうぞ。

連絡先 町社会福祉協議会

ご結婚 おめでとう



金沢(照男・二女) 惣内
庄司(進・長男) 様田
土佐(金信・二女) 桐内
佐藤(晃・二男) 日榮
金(文久・長女) 町屋
石崎(徳信・長女) 浦田
佐藤(久男・長女) 本城
田嶋(隆志・三男) 白坂
神成(保彦・長男) 亮輔(保彦・長男) 浦田

お誕生 おめでとう



森泉荘へオムツ贈る

町商工会婦人部(部長金イマ)はオムツ200枚を贈り喜ばれています。



三万三千元 向本城
三万二千元 前田
二万九千元 中田
二万八千元 神成
二万七千元 川向
一万七千元 近藤
一万六千元 庄司
一万五千元 細田
一万四千元 山田
一万三千元 鈴木

香典返し



網干(87) 三三母
村形(60) りつ夫
鈴木(26) 幸一
千葉(36) 本人
赤石(58) イネ夫
細田(52) タケ夫
網干(87) 三三母
村形(60) りつ夫
鈴木(26) 幸一
千葉(36) 本人
赤石(58) イネ夫
細田(52) タケ夫

おくやみ



高橋(良子) 五郎
若松(芳和) 鷹井
畠山(真樹) 神成
庄司(重隆) 根成
佐藤(博和) 鷹井
木村(美和) 松山
青木(敏治) 京市
金(由美) 京市
福士(鉄信) 大館

12月25日は固定資産税3期の納期限です。忘れずに納めましょう。